

令和4年1月定例教育委員会会議録

1. 日 時 令和4年1月5日(水)午後2時
2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室
3. 出席委員
- | | |
|----------|---------|
| 教育長 | 奥 真弥 |
| 教育長職務代理者 | 赤坂 敏明 |
| 委 員 | 山下 潤一郎 |
| 委 員 | 中村 スザンナ |
| 委 員 | 甚野 益子 |
| 委 員 | 石崎 貴朗 |
| 委 員 | 谷口 朋 |
4. 説明のために出席した職員の職、氏名
- | | |
|-------------------|--------|
| 教育部長 | 本道 篤志 |
| 施設担当理事 | 岩間 俊哉 |
| スポーツ推進担当理事 | 樫葉 浩司 |
| 教育総務課長 | 田倉 元 |
| 教育総務課学校施設担当参事 | 山出谷 佳則 |
| 教育総務課教職員担当参事 | 山岡 史賢 |
| 教育総務課学校給食担当参事 | 杉浦 勇人 |
| 学校教育課長 | 藤原 義弘 |
| 学校教育課学校指導担当参事 | 和田 哲弥 |
| 学校教育課人権教育担当参事 | 渡辺 健吾 |
| 生涯学習課長 | 大引 要一 |
| 青少年課長 | 中岡 俊夫 |
| スポーツ推進課長 | 山路 功三 |
| 文化財保護課長 | 中岡 勝 |
| (庶務係) 教育総務課長代理兼係長 | 山本 建志 |
5. 本日の署名委員 委 員 谷口 朋

議事日程

(報告事項)

- 報告第1号 事務局職員の人事異動について(教育総務課)
- 報告第2号 泉佐野市教育施策に関する要望書に対する回答について(学校教育課)
- 報告第3号 泉佐野市人権教育推進校PTA連絡会要望書に対する回答書について(学校教育課)
- 報告第4号 教育委員会後援申請について
- 報告第5号 教育委員会後援実施報告について

(午後2:00開会)

奥教育長

ただ今から令和4年1月の定例教育委員会議を開催します。

本日の傍聴はありません。

本日は委員全員が出席しているため、会議が成立しています。

本日の会議録署名委員は谷口委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

それでは、本日の審議に入ります前に、12月定例教育委員会議の会議録についてご確認をお願いいたします。委員の皆様で何かお気づきの点がございましたら、お願いいたします。

無いようでございますので、会議録の確認は終了させていただきます。恐れ入りますが、石崎委員は後ほど署名をお願いします。

それでは本日の審議に入りたいと思います。

はじめに報告第1号「事務局職員の人事異動について」を議題といたします。本道教育部長から報告をお願いします。

本道教育部長

教育委員会事務局の人事異動については、報告資料第1号の一覧表の通りです。

異動対象者を紹介

(各自挨拶)

奥教育長

次に、報告第2号「泉佐野市教育施策に関する要望書に対する回答について」を議題といたします。報告をお願いします。

藤原学校教育課長

報告第2号「泉佐野市教育施策に関する要望書に対する回答について」ご説明させていただきます。

こちらにつきましては、泉佐野市PTA連絡協議会の方から毎年要望が上がっております今年度版でございます。

大きく4点の要望がありました。

まず1点目につきましては、「体育館のトイレの洋式化及び多目的トイレの設置」又、「体育館のWi-Fi環境の整備」これに対する回答といたしまして、「体育館のトイレの洋式化及び多目的トイレの設置」につきましては、建て替えの際に洋式トイレ及び多目的トイレを設置したいと考えています。「体育館のWi-Fi環境の整備」につきましては、関係部署と協議を進めていきたいと考えています。

2点目といたしまして、「図書室の整備について」ですが、こちらにつきましては、図書室の整備が完了している6校（第一小・第二小・日新小・大木小・日根野中・長南中）以外の12小中学校の図書室を令和4年度から令和7年度の4年間で改修整備する計画です。

また、同じく令和4年度から令和7年度の4年間で「学校図書システム」を全小中学校に導入する計画です。そして「学校図書システム」を導入する際に、蔵書数の約1/3程度を新しい本に更新する予定です。

それ以外にも、小学校の学校図書館司書の配置日数を週1日から週2日に増配置する予定です。

続きまして3点目といたしまして、「通学路・学校周辺の安全対策について」ですが、グリーンベルト化や横断歩道・標識などの適切な設置、周辺のパトロールや取り締まりの強化、通学路の防犯カメラや防犯灯を増設し、防犯対策の強化。こちらの通学路の安全対策につきましては、平成24年度から毎年関係者による合同安全点検を実施し、通学路の危険個所に関する調査及び対策の検討を行い、グリーンベルトの設置等の対策を講じておりますという回答をさせていただきます。

また、青色防犯パトロール業務につきましては、市域全域を2台のパトロールカーで巡回しています。

また、令和元年9月から泉佐野警察と「安全なまちづくりに関する協定」を締結しており、令和2年7月には泉佐野市安全なまちづくり推進協議会と泉州広告株式会社が連携し、「情報誌ばど」を配布しながら、見守りや犯罪の未然防止に貢献する「泉佐野ばどロール隊」のパトロール活動を実施しています。

さらに、令和2年11月には市域の見守りをしながらランニングをしていただく「ランニングパトロール」を登録制で開始しております。

防犯カメラにつきましても、令和元年度までに市内248箇所に設置しており、本年そのうち48箇所を更新し、維持管理に努めています。

最後になりますけれども、4点目「小中学校に関すること」についてですが、現在35人学級の実施をしているのですが、この35人には外数にした学級設置の基準では通常学級にいる時間の方が多いので、実質40人を超える状態で授業をしているクラスがあります。入級児童数を内数にした35人学級の実現を市として率先して推進してくださいというお願いですけれども、こちらにつま

しても、国による法改正がなされなければ現行制度上はできませんので、市から国・府に対して新たな定数改善計画の策定を引き続き要望していくという回答をさせていただいております。

奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

甚野委員

4ページの「通学路・学校周辺の安全対策について」という項目なのですが、泉佐野市の中で危険な地域と言いますか、犯罪が起きやすいような地域や場所があったら教えていただきたいのですが。

藤原学校教育課長

警察の方からも意見があったのですが、旧市の方と山手の方が比較的危険な場所が多いです。

甚野委員

特にここという場所はないのですか。

藤原学校教育課長

特に特定な場所はないのですが、道が狭いところとか、人通りの少ないところになります。

甚野委員

そういうのが分かっていたら、気を付けて大人も注意することができるかなと思うので、はっきりとした場所が分かっていたら良いと思ひまして。

藤原学校教育課長

警察や交番から例えば、日根野校区でしたら交番から毎月回覧板で「交番便り」で回ってくるんです。そういったところに危険個所が載っていたり、地域には案内があると思います。

甚野委員

それで知ったらいいわけですね。

奥教育長

後は防犯カメラが毎年たくさん更新している状況で、小中学校の通学路には設置済ですし、今後についても各町で危険な場所に設置を予定しています。この他にも死角的なところが公園等にもあると思うので、そういったところは住民の方が気をつけていただくか、防犯カメラによって抑止していくのが第一かなと思っております。

甚野委員

大きな犯罪が未然に防げるのが一番大事だと思いますので、よろしくをお願いします。

奥教育長

他にございませんか。

中村委員

安全面のことで質問なんです、5ページに『令和元年泉佐野警察と「安全なまちづくりに関する協定」を締結しており』ということで、「泉佐野パトロール隊」のパトロール活動を実施について、体験談も交えてのご報告ですが、教育委員をして8年目になりますが、我が子が佐野中校区で学生として部活動の登下校している間に、暗がりだったのですが、そのころから警察OBの方は見守りはしてくれてはいたのですが、その方があってはならない行動というか、中学校の校門の前でたばこを吸っていたので、どの様な方が中学校の校門の前でたばこを吸いながら見守っているのかと憤りを感じた経験があるんです。風紀の問題として、どのような人材の方がパトロールをされているのか質問させていただきたいのですが。

藤原学校教育課長

担当課は自治振興課になりますが、おそらく警察のOBの方だと思うのですが。

中村委員

警察のOBというのは存じ上げておりましたが、たばこを吸うなという先生が近くでいながら、先生も言いにくいのか、来てくれてありがとうという気持ちで声掛けしていました。そのOBの方も「気をつけて帰れよ」とか「暗いからライトつけるよ」とかはお見掛けしたのですが、やり取りがぎこちないというか、たばこを吸う行為は教育上よくないと思います。その後お見掛けしていませんが、面接とか協議の段階で、どういう方が教育の現場にボランティアとして立たれるのかと本当に憤りを覚えた経験がありましたので、今後OBの方を見つけてくださる労力も大変かとは思いますが、子ども達を見守るといことは、どういう過ごし方をするのか、何をもってのパトロールなのかというのをお伝えいただけたらと思いました。

奥教育長

警察OBで来ていただいているスクールガードリーダーですね。後は、それぞれ校区によって警察のOBの方かわかりませんが、当然見守り隊ということで言ったら、そういうことがあったら駄目だということは言わないといけないと思いますので、言うのは誰が言うかとなったら、見つけた人しかないと思うんです。

中村委員

先生もその場にはいたので、子ども達を守るという意味でも、先生達に伝えていただけたらと思います。

奥教育長

各学校の一斉パトロールの時に少し説明したりするので、その時に今後そのようなことがないように周知徹底したいと思います。よろしいでしょうか。

中村委員

はい。

奥教育長

他にございませんか。

赤坂委員

3ページの学校図書館司書ですけれども、週2日にしていただけるということで、司書の人数は変わらないのですか。それとも増配置するということは増員するということですか。それと、今現在図書館司書として雇用されているのか、教員の方で図書館司書の資格を兼ねているのかをお聞きしたいのですが。

大引生涯学習課長

現時点ですが、学校司書の配置は私たちが管理しています公立図書館の図書館流通センターの司書資格のある職員を学校の方に派遣し、外部委託という形でやらせていただいております。中学校が週2日、小学校が週1日。フルタイムという形で、常勤でおられる司書が4名。4名で本来5校ありますので、4名で新池中、三中、長南中、日根野中、この4校の固定で行っています。佐野中はパートタイムの司書が配置されていまして、週2日行かれています。小中学校で全18校ありますので、後2名パートタイムの職員がいまして、7名で18校を小学校が週1日、中学校が週2日行かれています。次年度からですが、この7名を11名に増やしまして、小学校も週2日、中学校も週2日という形で学校の方に行かせてもらうように進めております。

奥教育長

学校の中でも司書は必ず配置しないといけないですね。

和田学校教育課学校指導担当参事

司書教諭を各校に1名置くとなっておりますが、完全にはできていません。

山岡教育総務課教職員担当参事

規定がありまして、13クラス以上の規模がありましたら1人置くということになっていますが、資格を持っている先生の絶対数が充足しておりませんので、基本的には規定に沿うような形で配置はする方向で考えさせていただいているのですが、必ずしも全部の学校に配置できているとは限らないという現状でございます。

奥教育長

法的にそうなっているのですね。

山岡教育総務課教職員担当参事

はい。

奥教育長

専任で司書の資格を持っている先生がいたとしても、担任等やっていたらそれだけに専任して学校図書館教育のことだけに専任してできることはないので、先程言っていたような司書に来ていただいている状況です。

赤坂委員

教員以外で賄っているということですか。

教員も入る時もあるけれども、常時ではないということですか。

奥教育長

担任等他の仕事もしていますので、そればかりは出来ないのです。

赤坂委員

図書館司書として仕事を兼ねるというよりは、教職員上必要だからということですか。

奥教育長

図書館教育を推進するための司書教諭ですから、必ず事務分掌があって、図書を担当して読書を活性化できるかとか読書を推進するようなことをやっていますが、プラス外部委託の図書館流通センターから来ていただいて、それによってより一層子ども達に親しむような取り組みをしているということです。

赤坂委員

わかりました。

奥教育長

他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第2号を終わります。

次に、報告第3号「泉佐野市人権教育推進校PTA連絡会要望書に対する回答書について」を議題といたします。報告をお願いします。

渡辺学校教育課人権教育担当参事

資料番号(3)番【泉佐野市人権教育推進校PTA連絡会要望書に対する回答書】について、ご説明させていただきます。

去る10月26日に、泉佐野市人権教育推進校PTA連絡会より提出されました要望書に対して、11月26日に教育委員会からの回答した内容です。

説明の前に、本内容は、令和元年までは、教育委員会議において議案としてご説明をしておりますが、昨年度は事務局の対応のみとして教育委員会議におはかりしておりませんでした。申し訳ございません。

改めて、報告としてご提案させていただきたく思います。

資料をご覧ください。真ん中縦線より左側が人推P連からの要望でございます。内容は、大きく分けて、1ページの基本要望と、2ページ以降の教育条件・教育活動の2点でございます。

それぞれの要望に対し回答をつけておりますが、要望につきましては昨年度の要望を基本としながら、新たに追加されたものや変更点が大きく5点ありますのでご報告いたします。

1点目は、2ページ、「2. 教育条件、教育活動について」の、上から4つ目の○です。付け加えられたものとして、「各校にSCやSSWの配置がすすめられ、一定の成果がみられたが子どもをとりまく状況を改善するためには、人数や勤務時数が十分とはいえない。また、SCについては全ての子どもたちが安心して相談できるよう、男女1名ずつの配置を図りたい。」

2点目は、3ページ、3つ目の○です。

「GIGAスクール構想により、1人1台端末が配付された。しかし、ネットワーク環境などが整わない家庭もあり、更なる教育格差の広がりが懸念される。そのため、全ての家庭にネットワーク環境が整備されるよう、予算措置を図りたい。」

3点目は、5ページ、1つ目の○です。

昨年は「性的マイノリティーの子どもたちが」⇒「多様な性の子どもたちが」に文言が変更しています。

4点目は、6ページ、1つ目の○です。

「子どもたちが、さまざまな国の文化や言語にふれ、より深い国際理解教育をすすめられるよう、常勤ALTの各校配置と、待遇改善のための予算措置を図りたい。」

5点目は、同じく6ページの2つ目の○です。

「子どもたちがより専門性の高い学びを得られるよう、小学校における専科教員の増員を図りたい。」

説明は以上でございます。どうぞよろしく申し上げます。

奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

赤坂委員

一番最後の要望は佐人研の要望のように受け取れるのですが、人権教育推進校の要望ということですので、誤解のない要望の書き方にさせていただかないと、佐人研の要望かなと間違える可能性がありますので、その辺を気をつけていただきたいと思います。要望ですけれども。

奥教育長

人推P連の方がですか。

赤坂委員

泉佐野市人権教育推進校PTA連絡会の要望とありますが、佐人研の要望が入っているような。組合が誤解しないような言い方に変えていた方がいいのではと思います。

渡辺学校教育課人権教育担当参事

ありがとうございます。その旨またお伝えさせていただきたいと思います。

赤坂委員

佐人研は佐人研で別の形で、市なり教育委員なりに要望されたいと思いますので。

佐人研の要望が入っていると、誤解を受けないような形で文章にさせていただいた方がいいかと思っています。

奥教育長

佐人研だけで要望紹介という機会がありませんので。以前は教育委員会で冊子を作ったり色々な活動ができるよう予算措置をしていたのですが、法的な根拠がなくなってしまって、泉佐野市人権教育研究会に名前が変わったのですが、活動も人権教育推進のために大事な活動ですから、人権の活動も大事だからこそ補助もしてほしいという願いもありますし、私たちが現場にいてもそう思いました。しかしながら人推P連と同じような機会がないので、直接教育委員会と連携して「これをお願いします」という意見に対して、公ではありませんけれども要望があります。勿論人推P連4校は佐人研にも大きく関わって、そこを担っている学校ですので、あわせて要望があります。

赤坂委員

それは重々わかっています。

奥教育長

いい方だけは少し変えてもらうということでもよろしいでしょうか。

赤坂委員

いい方の問題で、内容にクレームをつけているわけではありませんので。誤解のないようにというこです。

奥教育長

わかりました。

他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第3号を終わります。

次に、報告第4号「教育委員会後援申請について」を議題といたします。報告をお願いします。

田倉教育総務課長

教育長専決により教育委員会の後援名義使用を承認した事業について、報告資料4に基づいて説明。

新規0件、継続4件、計4件の事業内容について一括で報告

奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

甚野委員

一番最初の「頭が良くなる勉強法」というのはすごく魅力的なタイトルですね。私も教育委員をさせていただいて2年ちょっとになるのですが、泉佐野の児童の学力が点数的にですけれど平均より低いというのが何故かなと気になっています。ここら辺にヒントが隠されているのではないかと思ったんです。先程の報告資料3の方にPTAの方から家庭の教育力が低下しているという文章があったのですが、ここと関連していて、保護者の学力というか教える力が低下していることが子ども達にも影響していると繋がっていくのではないかと私なりに考えました。親子で体験するという事は、親も勉強することになるので、親子で同じテーマを勉強することによってまた話し合う機会を持たれるのではないかなと思います。ただ、貝塚の商工会議所止まりで、泉佐野市では実施されていないというのがもったいないなと思いました。もし、朝日新聞社の方が可能なら、泉佐野市の学校に来ていただいて、そういう専門の方がお話ししていただく機会に親も参加して、お話が聞けたら刺激をもらってまた考える機会になるのではないかなと思ったので、可能ならそういうこともいいかなと思いました。意見ですけれども。

奥教育長

たまたま会場が今年は南の方では貝塚市であって、継続なんでおそらく昔は泉佐野市でもやったこともあったのではないのでしょうか。

田倉教育総務課長

前回令和2年12月は同じ朝日新聞社の方で泉佐野会場で開催しています。

奥教育長

順番になっているんですね。

田倉教育総務課長

今回は違う会場ということになります。事業内容は同じなので、継続ということで報告させていただきます。

甚野委員

続いている行事ということですね。

田倉教育総務課長

今回は2回目です。

甚野委員

泉佐野市内のどこかの会場に、時間をとって出向くのが難しい保護者の方もいらっしゃるかもわからないので、細分化して学校の方に出向いてもらえるのは可能かどうか。それがまた親の考え方に刺激を与えるというのが泉佐野市には必要ではないかと私は思ったりしていますので、きめ細かくそういう指導をしていただいたら有難いなと思いました。あくまでも提案です。

奥教育長

なかなか朝日新聞社にそのことを言っても難しいのではないかとは思いますが、機会があればもう少しというふうなことを言えるかもしれないですが、またその辺お願いしておきます。他にございませんか。

中村委員

二番目の「2021年度和歌山大学教育学部共同研究事業成果報告会」ですが、実際にこれは学校教育課の先生方が参加されて、お話を聞いてこられたとかはあるのでしょうか。

和田学校教育課学校指導担当参事

土曜日開催なのですが、指導主事が1名参加する予定です。

中村委員

過去は参加されてどういうお話だったのかというのは何も聞かせていただけていないものですか。

奥教育長

今回は資料を用意しておいてください。

和田学校教育課学校指導担当参事

報告資料とかもありますので、用意しておきます。

奥教育長

私も1回行ったことがあります。今回も行きたかったのですが予定がありまして行けないのですが。和歌山大学は和歌山の国立大学で、泉南地区に近いところなので、泉南地区の各教育委員会とも包括協定を結んでいるところですので、提携を結んでいるからということでもないのですが、和歌山大学の先生が来ていただいて、小中一貫の先生にも来てもらったり、小中一貫教育の推進するための委員会にも入ってもらっていますし、色々やっていただいております。和歌山大学を卒業した生徒が教員で来ている場合もありますし、身近な教育系の大学ですので、大事にしていきたいと思っております。

中村委員

また3月楽しみにしております。

奥教育長

他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第4号を終わります。

次に、報告第5号「教育委員会後援実施報告について」を議題といたします。報告をお願いします。

田倉教育総務課長

報告第5号「教育委員会後援実施報告について」ご説明いたします。報告資料5「教育委員会後援実施報告一覧表」をご覧ください。報告件数は今回11件でこれらは以前に教育委員会で後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料第5をもって報告にかえさせていただきます。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

無いようでございますので、以上で報告第5号を終わります。

本日の報告案件は以上でございます。

続きましてその他で何かございますか。

中岡青少年課長

1月10日成人の日に実施いたします成人式の開催方法変更についてですが、机の上に置かせていただいています2022年泉佐野市成人式実施要綱をご覧ください。

昨年9月の定例会議のときには、全体を一括開催しますと説明させていただきましたが、ここ最近のウィルス蔓延状況を考え、今後、拡大スピードが加速する懸念があるため、午前と午後の分散開催とすることといたしました。

午前の部は第三中学校区、日根野中学校区、長南中学校区、午後の部は佐野中学校区、新池中学校区を対象に開催いたします。

なお、感染予防対策につきましては、マスク着用、手指消毒はもちろんのこと、サーマルカメラによる検温・ホールの換気を変わず実施いたします。

式典につきましても簡素化を図り、来賓につきましても最小限にて開催いたしますので、教育委員の皆様につきましても、午前の部が赤坂委員・石崎委員・甚野委員で、午後の部が中村委員・山下委員・谷口委員の出席をお願いいたします。

分散開催の周知については、ホームページにてお知らせをするとともに、新成人には直接ハガキにより個別にお知らせいたしました。

急な変更で申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくようお願い申し上げます。

併せて、教育委員会各課の皆様のご協力をお願いいたします。

奥教育長

新型コロナウイルス感染症が拡大してきていますので、昨年度と同じように2部制で行うということがございます。各委員さんにおかれましても、午前、午後のご出席よろしくをお願いいたします。

私と市長は両方出席いたします。

何かご意見ご質問がございましたらお願いします。

よろしいでしょうか。

他にございませんか。

山路スポーツ推進課長

11月の定例教育委員会会議の中で、中村委員から「泉佐野市営プール条例の一部を改正する条例制定」の案件で「開設期間は他の自治体はどのようなのでしょうか」というご質問をいただきまして、その場でお答えすることができずに今になって申し訳ございませんでした。岸和田市民プール条例施行規則等、市町村によっては都市公園条例等で開場期間、使用期間と表現や時期も違うのですが、岸和田市でしたら休館日として9月1日から6月30日という表記、高石市など、7月1日から8月31日までというところが多いです。中には富田林市民プール条例施行規則では、7月21日から8月31日とか市町村によって期間の方は違っております。だいたい7月1日から8月31日で、どこも但し書きがございまして、市町、教育委員会により期間を変更することができるとか、臨時で休場することができるとかというような表記がございます。以上です。

中村委員

ありがとうございます。

奥教育長

よろしいでしょうか。

他にございませんか。

無いようですので、本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。

次回の2月の定例教育委員会会議は令和4年2月9日水曜日、午後2時から、中央図書館2階視聴覚室で開催いたします。

それではこれをもって本日の会議は終了いたします。

(午後2時40分閉会)